

全ては子どもたちのために

共に歩まん



令和4年3月4日発行 第30号

長野県中信教育事務所 ←過去の「共に歩まん」はこちら

シリーズ『すぐに使えるICT』特別支援教育編 ~上松小学校 渡澤先生の授業から~

自立活動「映画を作ろう大作戦」

育成を目指す資質・能力に関わる自立活動のねらい

活動内容について教え合ったり、考えを伝え合ったりすることを通して、 他者と望ましいコミュニケーションがとれる。

(「3 人間関係の形成」「6 コミュニケーション」)



資質・能力を育成するためのICT活用のポイント

端末を用いて「映画を作りたい」という願いをもった子供たちが,動画を編集するソフトを活用することにより,「ホラー映画」における<u>シーンの見せ方の工夫を考えながら,友とのよりよいかかわりを</u> 意識して,協働的な活動をすることができます。

授業の様子から

全体のねらい:動画編集を通して、自分から考えを発信し、望ましいコミュニケーションがとれる



プロジェクターに編集画面を映して, どのように編集を進めるかを共有しました。

② 取り組む課題の焦点化

今日はこのシーンに どんな音楽をつける か考えよう

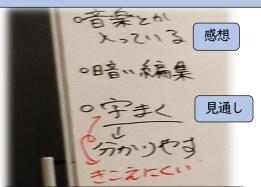
先生と共に、編集するシーンを確認し、 活動することを友達と共有しました。

③ 課題を解決する方法を決めて活動する

④ 活動を振り返り次時の見通しをもつ。



編集するシーンを見てやり取りしながら, つける音楽を考えたり, どのような工夫ができそうか話し合ったりしていました。



編集したシーンを見て感想を出し合い, 次時への見通しを考え合いました。

ICTが授業の中に自然に溶け込んでいるね。子供たちが自分から活動内容を考え,他者とのよりよいコミュニケーションを意識しながら取り組んでいるよ。自立活動の指導で大切な<u>「学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する」</u>ことにつながる姿だね。今後,動画の感想を付箋ツールに入力して,校内の友達や遠隔合同授業で他校の友達と意見交換する場が設定できそうだね。

